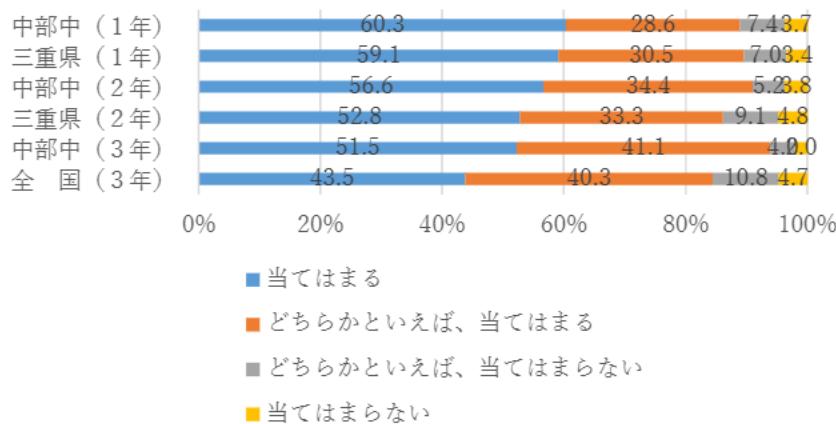


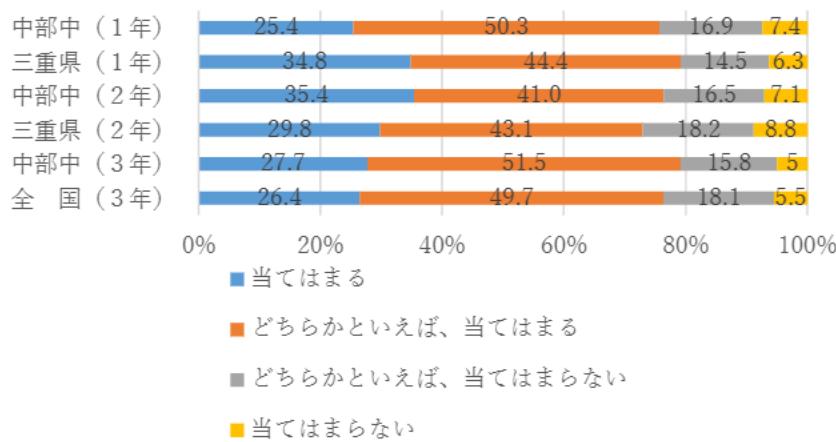


全国学力・学習状況調査、みえスタディチェック結果概要について②

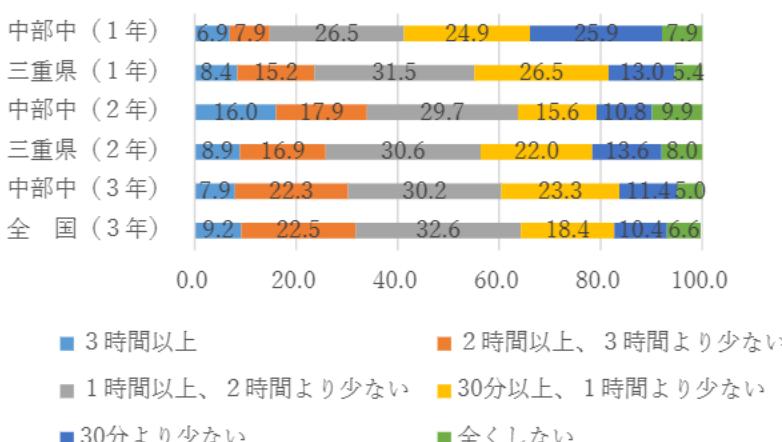
学校に行くのは楽しい



地域・社会をよくするために何かしたい



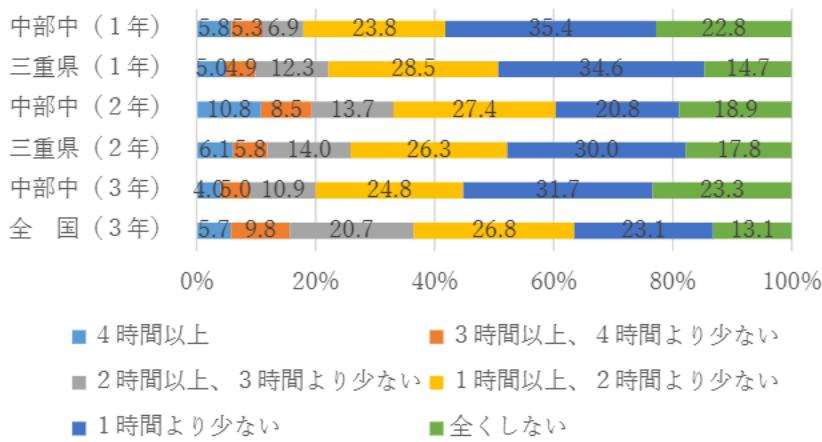
平日の学習時間（塾など含む）



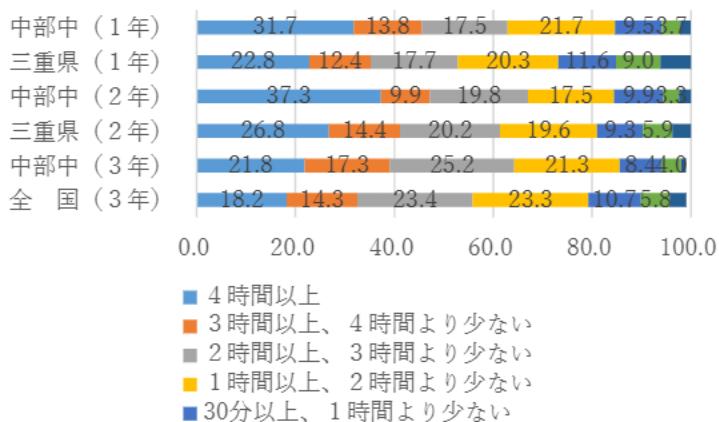
4月18日（木）に3年生が実施しました全国学力・学習状況調査の結果が7月末に公表されました。本校におきましては、調査の結果を分析し今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。今回の学校だより「きずな」第14号では、前回の学校だよりに引き続き、同時期に1・2年生が実施しました「みえスタディチェック」の結果の概要とあわせて生徒の日常生活の様子について調査結果の報告（一部）をさせていただきます。お子様の家庭学習や日常生活をふりかえっていただく1つの機会にしていただければと考えています。

まず、「学校に行くのは楽しい」と回答した生徒は、どの学年も県・全国平均を上回る結果となりました。今後はこの数値がさらに伸びるよう、日々の子どもとの関わり、仲間づくりをすすめていきます。次に「地域・社会をよくするために何かしたい」に対する回答では、肯定的回答が2・3年生で、県・全国平均を上回っています。

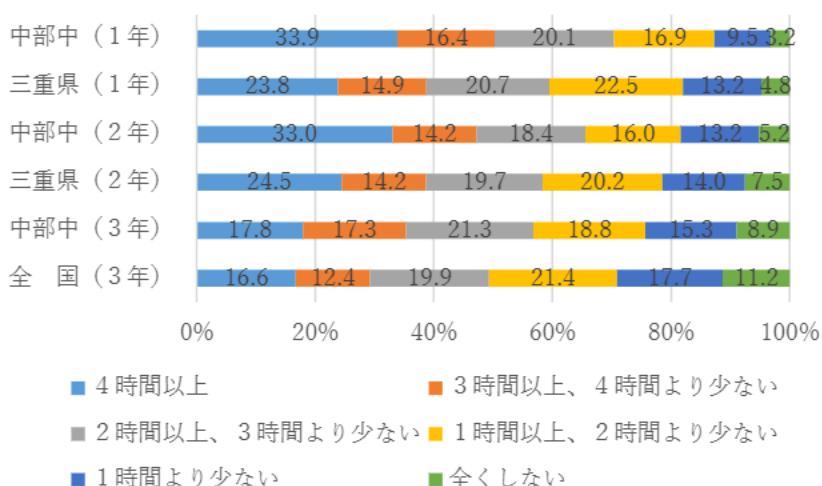
土・日の学習時間（塾など含む）



携帯によるSNS/動画視聴の時間



平日のゲーム時間（携帯・スマホ含む）



ます。1・2年生では「地域への行事への参加」についての質問がありましたが、これについても肯定的回答が県平均を上回っていました。地域への行事に参加する中で、地域をよくしたいという思いに子どもたちはなっているのではないかと推測できます。

続いて、平日及び土・日の家庭での学習時間です。1年3年で県・全国より少ない傾向が見られます。また、「何もしない」と回答した割合はどの学年も県・全国平均より高く、土・日学習を全くしない割合は特に高くなっています。

また、携帯・スマホによるゲーム時間、携帯等による動画視聴時間は、どの学年も県・全国平均よりも長い傾向にあります。1日に3時間以上ゲームをしたり携帯等の動画を視聴したりしている生徒が全体の4割近くになっています。お子様によっても実情は様々であると思いますが、家庭での時間の使い方について、学校から再度指導していきたいと考えています。また各ご家庭でも、家庭での時間の使い方についてお子様との話し合いの機会をもっていただければと思います。